

## 1. 汚水処理原価の算出方法

$$\begin{aligned}
 \text{汚水処理原価} &= \frac{\text{汚水処理費} - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間有収水量}} \\
 &= \frac{1,819,358,652 - 577,139,629}{10,243,066} \\
 &= 121.27\text{円}/\text{m}^3
 \end{aligned}$$

※汚水処理原価とは、下水で処理した汚水のうち、下水道使用料収入の対象となった水量1m<sup>3</sup>当たりどれだけの費用がかかっているかを表すものです。（消費税及び地方消費税は含まず。）

## 2. 従来の原価計算

### ①会計の費目別による原価計算

(単位：円、%)

会計費目	金額	1m <sup>3</sup> 当たり	構成比
管きよ費	16,053,069	1.57	1.29
ポンプ場費	70,197,063	6.85	5.65
処理場費	326,808,363	31.91	26.31
総係費	176,479,845	17.23	14.21
減価償却費	544,774,358	53.18	43.85
営業外費用	107,906,325	10.53	8.69
合計	1,242,219,023	121.27	100.00

### ②性質別費用による原価計算

(単位：円、%)

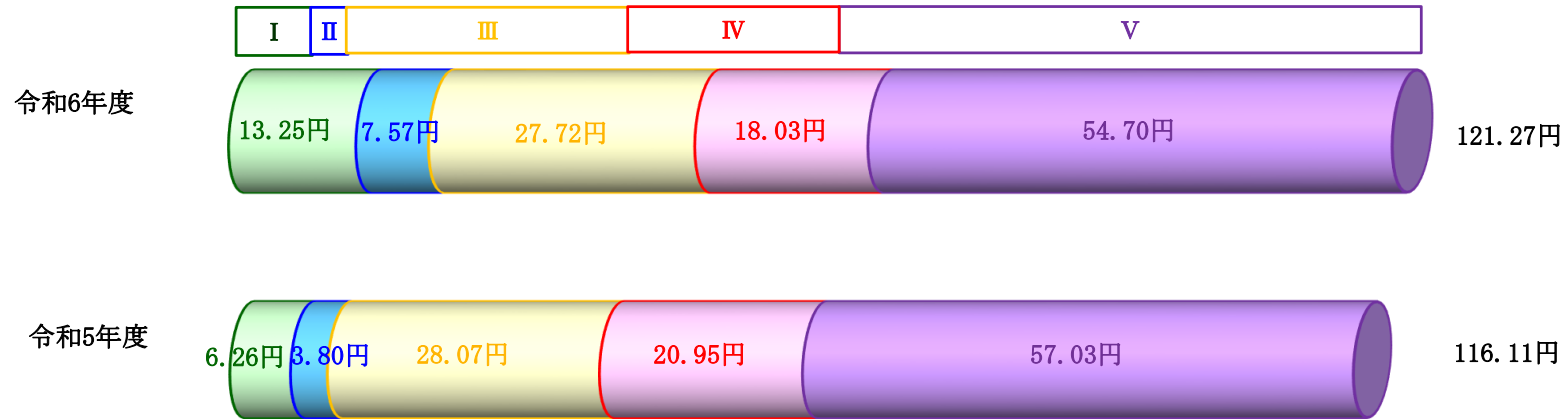
性質別費用	金額	1m <sup>3</sup> 当たり	構成比
職員給与費	120,782,090	11.79	9.72
減価償却費	544,774,358	53.18	43.85
委託料	280,123,774	27.35	22.55
動力費	98,699,523	9.64	7.95
薬品費	14,955,550	1.46	1.20
その他	182,883,728	17.85	14.73
合計	1,242,219,023	121.27	100.00

※表中「減価償却費」については、長期前受金戻入分 577,139,629円 を除く。

3. ABC分析による原価計算

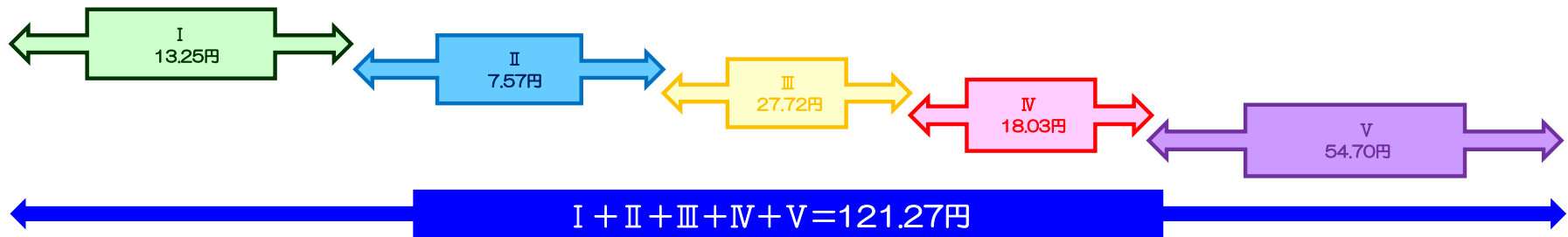
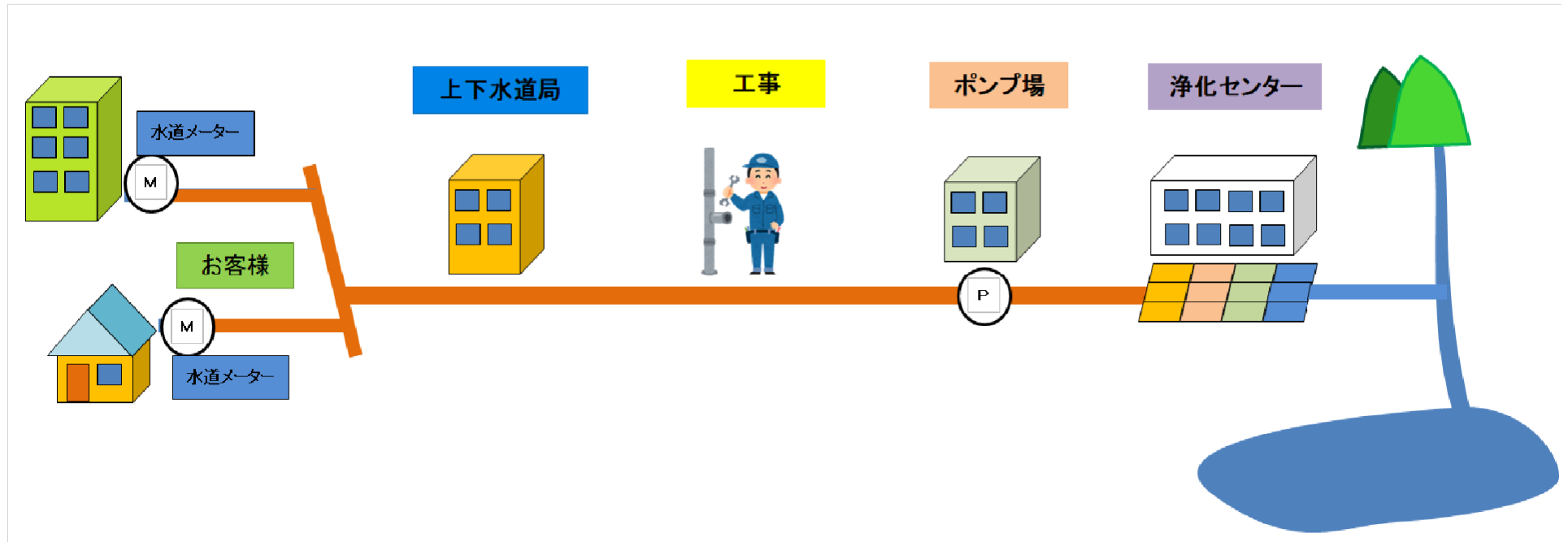
(単位：円、%)

活動コストの分類	金額			合計	1㎡当たり	構成比
	費目別	減価償却費等	営業外費用			
I 水道メータの検針、料金算定・徴収、窓口サービスなどのための活動	112,305,356	2,839,207	20,554,965	135,699,528	13.25	10.92
II 汚水を管理するための活動	64,174,489	1,622,404	11,745,694	77,542,587	7.57	6.24
III 管渠に係る設備の維持作業に係る活動	16,053,069	264,926,011	2,943,241	283,922,321	27.72	22.86
IV ポンプ場に係る設備の維持作業に係る活動	70,197,063	101,699,776	12,841,528	184,738,367	18.03	14.87
V 処理場に係る維持作業に係る活動	326,808,363	173,686,960	59,820,897	560,316,220	54.70	45.11
合計	589,538,340	544,774,358	107,906,325	1,242,219,023	121.27	100.00



- I 水道メータの検針、料金算定・徴収、窓口サービスなどのための活動
- II 汚水を管理するための活動
- III 管渠に係る設備の維持作業に係る活動
- IV ポンプ場に係る設備の維持作業に係る活動
- V 処理場に係る維持作業に係る活動

4. ABC分析による原価計算（イラスト）



- I 水道メーターの検針、料金算定・徴収、窓口サービスなどのための活動
- II 汚水を管理するための活動
- III 管渠に係る設備の維持作業に係る活動
- IV ポンプ場に係る設備の維持作業に係る活動
- V 処理場に係る維持作業に係る活動